福知山市 今和7年度事務事業評価シート - 事業属性

	4	業名	福知山公立	大学運営費交付	寸金事業									事業コート	1007016	60105	
	ast-	策体系	基本政策	4 市民一人ひ	とりが、いつか	らでも何歳~	でも、自分らし	しく学びを深めら	れるまち		政策	目標	3 学び	を深められ	る地域資源	原の継承・勢	発展
	400	жүүж	施策名	2 福知山公立	大学の教育研	一究の充実								施策コート	432		
	事	業担当	所属	030100 市長公	\室経営戦略	課					所	属長	森下:	邦治			
	会	計情報	款 10	0 教育費	項	07 大学費	目	01 7	大学振興	貴	会言	† 0	1 一般会	注計 決算	附属資料	238	頁
	Ħ	画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年	度 令和	8年度 関]連計画名		「知の	拠点」整	備構た	19	F	R7現在の状	:況 継	続中
	根抄	U法令等	公立大学法。	人福知山公立ス	大学運営費交	付金交付規	則、地方独立	工行政法人法								•	
	事	業区分	□ 法定受訊	€事務 □	国府補助事	業 🗸	市単独事業	□ 内部庶	務的事業		その他	()
	関	連事業	「知の拠点」持	推進事業													
II	事	業基礎情	 報														i
(背上	景(現状) 程度以内)	※事業を実施す 公立大学法人		交付金は、地			D規定により法人 町山公立大学に交					きる代替・	性のないもの)であり、大!	学の健全な	軍営のた
(課題 程度以内)	大学運営費交 指標となる。 現	見在学生数は目標	りである「大学の票を上回ってい	D健全な運営 るが今後のさ	」に鑑み、その らなる少子化)財政的な基盤とな を向えるにあたり	、大学の研	T究活動の					の算定基礎	となることか	ら重要な
(業目的 程度以内)	公立大学法 措置を活用し	人福知山公立だ して運営費交付	大学の基本理 金を交付する	念である「市 ことにより、)	民の大学、均 法人の安定的	くり構想の施策も踏 也域のための大 的かつ持続的な	学、世界と 経営、大学	≤ともに歩 学の健全な					に必要な財	涼として地	方財政
(施概要 程度以内)	地方交付税。 【令和6年度四 ①地方交付和	を原資にして、? 内訳】	公立大学法人 712,319千	福知山公立 ·円(地域経	大学の運営	業を行うのか箇条額に必要な経常経 447千円、情報学	費を運営	費交付金			-	年度精算分	↑: 4,456千F	9)	
		才象者	福知山公立	大学生及び教験	0.000			対象	食者数		963		単位	あたりコスト		704.6	
		施方法	□ 直接実施		務委託	□ 指定管	哩 🗸	補助金交付		その他	()
委	氏先·	実施主体等		人福知山公立	大学 T					_	(. 1				-	
			費目	実績(R6)	0 + 1 2424		業務内容	* -	費	目	実績(R6	i)		主	な業務内容	?	
			負担金補助及び交付	付金 677,319	公立大字法	人福知山公	立大学運営	貫父付金									
		と出に係る															
,	トイカリ	内容と経費															
Ш	予	算執行状	況														•
	区	分	R	85(評価前年度	:)		R6(評価年	度)		R7	(本年度)			R8(要求	(年度)	
	-	当初予算			668,811			677,319)			(685,642	2			0
	2	補正予算			0			()				0)			0
算情	3	繰越予算			0			(0				0
報		前年度繰越			0			(0				
		次年度繰越			0			(0				0
	小計	(1)~(3)			668,811			677,319)			(685,642	2			0
予	_	一般財源			668,811			677,319	-			(685,642				0
算財	_	国支出金			0			(1				0				0
源	_	府支出金			0			(0				0
内訳	_	地方債			0			(1				0				0
	_	その他特財			0							_	0)			0
決	_	流充用額															
算情		配当予算 ——— 執行額			668,811			677,319									
報	_	執行率			100.0%			100.09									
1 400	_	詳れ1丁 学 従事職員数 ^{職員 /会計年度任用職員)}	0.15	/	0.00	0.15	/	0.00	V		/					/	
人概 工算	(Z)	概算人件費	0.10	,	1,200	0.10	,	1,200)						<u> </u>		
<u> </u>	ータ	リルコスト 額+概算人件費)			670,011			678,519									
		利用特財 度実績値)	特財名称 -				種類			実統	責金額 —			決算	附属資料		- 頁
										_							

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	ı	779	854	875				
(直接・短期アウトカム)	福知山公立大学在学生数 ※令和6年度から大学院生を含む	目標値	^	765	814	834	878	905		
	1日が日ムエグナルナー女 ベロがい ナル・ラグナルエミロゼ		%	102%	105%	105%	0%	0%		
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		729	729	678				
(7.75295)	志願者数の確保	当初見込	Α	850	850	870	870	870		
	※ アクテピティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。								
活動内容① (アクティビティ)	福知山公立大学への志願者増のため、大学と協力し全国の高校生及びその保護者、教員に大学の魅力をアピールしていく。									

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71 7 71 7		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・令和6年度に大学院地域情報学研究科が開設され、在学生数が増加している。
	・教育研究活動においては、福知山公立大学の特色である「地域協働型実践教育研究」に取り組み、さらに学士課程教育をより充実させ独自のものに変えるための
	改革が進められており、その特色を全国の高校に発信し大学の認知度を高める取組が行われている。
	・引き続き福知山公立大学の教育研究活動の充実、学生確保に向けた募集活動、外部資金の獲得やコスト削減による業務改善を通じた財務基盤の強化に取り組む
定性的な面も	必要がある。
含めた自己評価	
及び現状の課題	
及い死人の保護	

・現在は、全国から多くの志願をいただいているが、今後のさらなる少子化や大学間競争の激化を考えると、近隣地域からの志願者数を増やしていくことが持続的な 大学運営には欠かせないと考える。また地域に貢献する大学という理念からも地域貢献の対象となる北近畿地域からの志願者獲得に向けた働きかけはさらに重要 になると考えている。

1- 4ると考えにいる。 ・北近畿地域からの志願者及び入学者を増やし、「地域で学び、地域で働く」という人材循環システムの構築に向け、北近畿地域の高校等への働きかけによる志願者 数確保と併せて、インターンシップの充実など北近畿地域への若者定着に向けた就職支援に取り組む。

現状の課題 に対する 改善策

福知山市 今和7年度事務事業評価シート - 事業属性

	3	事業名	福知山公立大学就学生支援事業 事業コード 100701660106														
	204	(策体系	基本政策	4 市	民一人ひと	りが、いつか	らでも何歳	でも、自分らし	しく学びを深められ	れるまち	政	策目標	3 学びを	深められる	地域資	源の継承・発	援
	TEX	(東)	施策名	2 福	知山公立大	ママッグ マップ マップ グラス マップ グラス グラス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイ	究の充実				•			施策コード	432		
	事	業担当	所属	03010	00 市長公	室経営戦略	課				Ī	所属長	森下 邦	治			
	会	計情報	款 1	10 教育	育費	項	07 大学費	目	01 大	学振興費	会	計 01	一般会計	決算附	属資料	238	頁
	Ħ	·画期間	開始年度	平月	成28年度	終了予定年	度 令和8	8年度 関]連計画名		_			R7	現在の状	総紀 継糸	続中
	根据	処法令等	福知山公立	大学人	入学支援交	付金交付要	綱										
	事	業区分	□ 法定受	託事務	§ 🗆	国府補助事	業 🗵	市単独事業	□ 内部庶	务的事業	□ その他	()
	関	連事業	「知の拠点」	推進事	事業 高等	教育無償化 #	制度交付金事	業									
Ш	, died	事業基礎情	報														Ì
(程度以内)		大学に	おいては現在	生安定的に志			今後のさらなる18	歳人口の急減	激な減少を受け	ナ大学志願	頂者の減少	は避けられる	ない状況	となっている。	
(課題 程度以内)	地元からの安	からの記録定的な	志願者は増加 な志願者の研	加傾向にあり、 雀保が重要とな	地元の大学なっている。	進学希望者か	ら選んでいただけ		認知度は高ま	っているた	が、さらなる	18歳人口の)減少を受	受け、今後も引	き続き
(令和2年度に い、地元であ	に創設	された国の知山市から	高等教育無の志願者、	償化制度の 入学者を確保	対象とならな RすることをE		ることによ	り、福知山ī	市民に対	して入学支持	援を行			
(:施概要 程度以内)	【福知山公豆・高等教育制・福知山公豆※交付額は	楽目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 知山公立大学入学支援交付金】 等教育無償化制度の対象とならない福知山市民の入学者に対する入学金の減免制度(減免額:94,000円) 知山公立大学入学支援交付金交付要綱に基づき、入学金の減免分を福知山公立大学に交付金として支出。 と付額は、該当学生1人あたり94,000円(入学金282,000円の1/3) 和6年度内訳]94,000円×5人=470,000円													
		対象者	入学支援金	利用者					対象	者数	5		単位あ	たりコスト		254.0	
		施方法	□ 直接実施		☑ 業務		□ 指定管	哩 🗸	補助金交付	□ ₹	の他()
安	七先	・実施主体等	公立大学法 費目		実績(R6)	字	÷+>	类效力应		弗口	中44	De)		÷+>	業務内容	-	
			負担金補助及びる			福知山公立		業務内容		費目	実績((0)		エな	未伤内在	1	
					.,,		~ ~ ~ ~	,,,,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>									
		支出に係る 内容と経費															
		2 Adr +1. (= JD	```														
III		产算執行状		DE/ST	(压验左连)			R6(評価年	nte \		D7/士年1	έε \			D0/更	₩ 左 庫\	
	I	分 ————————————————————————————————————		RO (#F	価前年度)	470		RO(計画平	(英)		R7(本年)	9. /	470	_	R8(要3	K年度)	0
予	_	補正予算				0			0				0				0
算情		繰越予算				0			0				0				0
報		前年度繰越				0			0				0				
		次年度繰越				0			0				0				0
	小計	·(①~③)				470			470				470				0
予	1	一般財源				0			0				0				0
算財		国支出金				0			0				0				0
源	_	府支出金				0			0				0				0
内訳	_	地方債				0			0				470				0
		その他特財 流充用額				470 0			470				470				0
決		配当予算				470			470								
算情	-	執行額				376			470								
報	_	執行率				80.0%			100.0%								
人概	1) :	従事職員数 職員/会計年度任用職員)	0.10		/	0.00	0.10	/	0.00		/				,	/	
_		概算人件費				800			800								
		スルコスト f額+概算人件費)		l		1,176			1,270								
				福知山公:	业大字就学生支援	長事業基金繰入(ふる	さと副生事業基金)		基金繰入金				47	/0		35	
		eriend: =:															
		:利用特財 =度実績値)	特財名称					種類			実績金額	-		决算附	属資料		頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	ı	8	7	14				
(直接・短期アウトカム)	前年度実施入試における福知山市の高等学校からの志願者	目標値	^	20	20	20	20	20		
	明十尺天心の八郎により、公田の田田のの日子でなってのの心が日	達成度	%	40%	35%	70%	0%	0%		
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトブット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		2	4	5				
(プワトンツト)	入学支援金利用者数	当初見込	人	5	5	5	5	5		
	※ アクテピティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。								
活動内容① (アクティビティ)	高等教育無償化制度の対象とならない福知山市出身の入学者に対する入学金の減免制度により志願者の増加を図る。									

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・・ 下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())10010		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。				-			

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

V 事業担当所	「属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・福知山市からの志願者数は増加傾向にあり、進学先としての認知度は高まっていると考えられるが、公立大学の学部、学科が限られており、学びたい学問領域と一致しないなど、本事業だけをもって市内の高校生の志願者を増やすことは困難である。 ・また、本事業によって福知山市民の志願者、入学者の増加にどれだけ影響を与えるかを定量的に判断することは困難であるが、市民の大学入学を促す支援施策として広報面で効果的であると考えている。 ・今後においても、本事業の継続とともに、市内の高校生にとって公立大学を身近に感じられる他施策とあわせて取組を進めていく必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	・福知山市民の志願者、入学者を増やすには、大学の教育・研究実績や就職実績などを積み重ね、きめ細かく高校や市民に対して周知していく必要がある。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート - 事業属性

		事業名	「知の拠点」推進事業										事業コード	1007016	60107	
	70	対策体系	基本政策	4 市民一人ひ	とりが、いつか	らでも何歳で	でも、自分ら	しく学びを深め	られるまち	政	策目標	3 学びを	を深められる	地域資源	原の継承・勢	発展
	- 4	х ж үү ж	施策名	2 福知山公立	大学の教育研	f究の充実							施策コード	432		
	導	業担当	所属	030100 市長公	全経営戦略	課				Ē	所属長	森下 邦	/治			
	£	計情報	款 1	10 教育費	項	07 大学費	目	01	大学振興費	会	計 0	一般会詞	決算附	属資料	238	頁
	ħ	∤画期間	開始年度	平成30年度	終了予定年	度 令和8	4年度	関連計画名		「知の拠点」	整備構想	1	R7	現在の状	況 継	続中
	根	拠法令等	福知山公立	大学「知の拠点	」推進事業交	付金交付要約	岡	·								
	4	業区分	□ 法定受	託事務 🗸	国府補助事	業 🗆	市単独事業	口 内部原	庶務的事業	□ その他	()
	B	連事業	シニアワーク	クカレッジ運営事	業、ジュニアロ	IT人材育成事	業									
Ш	Ź	事業基礎情	報													
(程度以内)	福知山公立スラ後においてして地域発展	する背景や事業にた 大学は平成28年) こも大学が地域に ほに寄与する存在	度に地域経営学果たす役割は7 となることが必要	大きく、設置団 要である。	体としてその	知見を活かした								の拠点」と
(3行	課題 程度以内)	地域課題解決	現状とのギャップを 夬に向け、大学が	設置した「北近	畿地域連携機	構」との連携	を深化させ産学		っていく必要があ	る。					
(業目的	福知山公立するための]	、課題をふまえ、何 :大学が北近畿均 取組を支援する	也域における村 ことで、北近畿	^{集々な課題解} 後地域の人材	決に向けた 育成、産業	:シンクタンク機 振興、まちづく「	能を発揮する 小に貢献する	0	の拠点」	の役割を	果たすため	、地域連	携·地域協	働を推進
(産施概要 程度以内)	·北近畿地域 県丹波市、 ·福知山公立	目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 「総地域の地域住民、行政機関、金融機関、企業、各種団体等との連携拠点である「北近畿地域連携機構」の地域連携事業、京都北部地域連携都市圏・ 波市、朝来市との連携事業を支援し、地域協働・地域連携活動を推進した。 □山公立大学の附属機関である「数理・データサイエンスセンター」「地域防災研修センター」「国際センター」の運営支援を行った。 □公連携組織「北近畿コラボスペース」の活性化のため、福知山公立大学と連携し、会員数の拡大に努めた。											圏や兵庫	
		対象者	北近畿10市	54町の住民				対	象者数	506,876		単位あ	たりコスト		0.1	
		尾施方法	☑ 直接実			□ 指定管理	里 ✓	補助金交付		その他()
委	モ先	・実施主体等		人福知山公立之	大学 T	主な業務内容					>			₩ 75 -L -		
			費目	実績(R6)	松本油堆品	-	業務 内容		費目	実績(R6)		王な	業務内容	•	
			報酬 旅費	1,500												
		支出に係る 内容と経費	負担金補助及びず			推進事業交任	付金									
-	K12	PIECKER														
III		予算執行状														
	2			R5(評価前年度			R6(評価年			R7(本年	隻)			R8(要求	年度)	
_	_	当初予算			97,008			46,35				42,076				0
事		福正予算			0				0			0				0
算情報	(3)	繰越予算			0				0			0				0
ŦK		次年度繰越			0				0			0				0
	小計	†(1)~(3))			97.008			46,35	-			42.076				0
	-	一般財源			07,000				0			0				0
事	2	国支出金			39,195			20,59	0			18,140				0
財源	3	府支出金			0				0			0				0
内	4	地方債			0				0			0				0
訳	⑤	その他特財			57,813			25,76	i1			23,936				0
決	1	流充用額			0				0							
算	2	配当予算			97,008			46,35	1							
惰報	_	執行額			93,179			46,12								
	_	執行率 従事職員数	0.00		96.1%	0.00		99.5	5%	,					,	
人概工算	(ī	促争戦員数 E職員/会計年度任用職員) 概算人件費	0.62	/	0.00	0.62	/	0.00	0	/				/		
-	٠.	_			4,960			4,96	10							
		タルコスト 「額+概算人件費」			98,139			51,08	4							
	算執行		_					教育費国庫補	助全			20,4	60		20	
	算執行			「知の拠点」推進事業(デジタル田園都市国	国家構想交付金)		· · · · · · · · · · · · · ·	19) 70			20,41	08		20	
	算執行			「知の拠点」推進事業(「知の拠点」推進事				基金繰入金	<i>1</i> 9) <u>11</u>			25,6			39	
	主な	利用特財	特財名称				種類		<i>1</i> 97 M.			-	39	属資料		頁
	主な	↓利用特財 ∓度実績値)	特財名称				種類		19) W	実績金額		-	39	属資料		— — — 頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	7	11	8			
(直接・短期アウトカム)	企業等との共同研究数	目標値	11+	10	10	10	10	10	
	正未守との六両明九奴	達成度	%	70%	110%	80%	0%	0%	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		64	169	312			
(ア・ファンット)	産学公連携組織「北近畿コラボスペース」会員数	当初見込		100	150	200	250	350	
	※ アクテピティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	福知山公立大学と連携し、大学を通じて行う事業やイベントの開催をおこれ	ない「北近	畿コラオ	- ボスペース」 <i>0</i>)会員数の拡	大を図る。			

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71 7 71 7		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

Ⅴ 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・大学が北近畿地域の「知の拠点」として、さらに民間企業や地域との共同研究などの連携を進め、地域課題の解決につなげていく必要がある。 ・産学公連携組織「北近畿コラボスペース」の会員数増加、活用方法の検討を進め、地域人材の交流や産業の振興に繋げる取組を生み出す必要がある。 ・大学の附属機関である3センター(数理・データサイエンスセンター、地域防災研究センター、国際センター)の研究成果の地域への還元をさらに進める必要がある。
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	
	・情報コミュニケーションツールを活用し、北近畿地域の産業界、教育機関、行政などの多様な関係者が日常的に情報を発信・共有し、様々な情報やアイデアを蓄積し、見える化することにより、地域の発展を牽引する産業イノベーションや新たな産業の創出、人材育成、まちづくり等、地域課題解決に向けた取組を推進する。
	・3センターと大学の研究との連携やその取組内容を見える化し、地域・企業等との連携を進める。
現状の課題 に対する 改善策	

福知山市 今和7年度事務事業評価シート - 事業属性

		事業名	大学振興一	·般管理事業								事	業コード 10070	1660108	
			基本政策	4 市民一人ひる	とりが、いつか	らでも何歳	でも、自分ら	しく学びを深められ	るまち	政	策目標:	3 学びを深	められる地域資	資源の継承・発	展
	Д	政策体系	施策名	2 福知山公立	大学の教育研	T究の充実					•	施	策コード 432		
	4	事業担当	所属	030100 市長公	室経営戦略記	課				戸	所属長	森下 邦治			
	ź	会計情報	款 1	10 教育費	項	07 大学費	目	01 大	学振興費	会	計 01	一般会計	決算附属資料	238	頁
	1	計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年	度 令和	8年度 関	関連計画名					R7現在の	状況 継糸	売中
		拠法令等	地方独立行	政法人法、公立	大学法人福知	可山公立大学	学評価委員会	全条例							
		事業区分	□ 法定受		国府補助事	業	市単独事業	☑ 内部庶務	的事業	□ その他	()
		関連事業	「知の拠点」	推進事業											
	Ţ	事業基礎情													
ı		₹景(現状) ₹程度以内)	地方独立行政		より設置された)定めに従い運営さ	れており、そ	その設置団体で	ある福知L	山市が施策の)管理監督を行う	必要がある。	
,	(3行	課題 「程度以内)	大学法人の発		うためには、安	定的な大学志	願者の確保	が必要であり、運営		責極的な大学の)広報が必	要。			
		事業目的 「程度以内)	公立大学法 な運営を図 また市として	人福知山公立大るために大学が こ大学運営の支持	、学の設立団 実施する施策 爰を行う。	体として、地	方独立行政 行や管理、監		頃に規定す		こ基づき、	法人の安定	目的かつ持続的	な経営、大学(の健全
,		実施概要 行程度以内)	・法令に基づ ・志願者確保 ・国、府、他 ・産学公連携		市の外部審議 募集活動 整 向けた近隣市	義機関である i町・企業等と	「公立大学)	業を行うのか箇条書き 去人福知山公立大 る							
		対象者	福知山公立	大学生及び教職	战員数			対象:	者数	963		単位あたり	Jコスト	13.1	
	_	実施方法	☑ 直接実施	施 □ 業績	務委託	□ 指定管	里 🗆	補助金交付	□ そ	の他 ()
委	七九	:•実施主体等	費目	実績(R6)		÷+:	業務内容		費目	実績(F	26)		主な業務内	宓	
			報酬		福知山公立			5M	東日	天根(「	(0)		土は未物と		
			旅費		職員旅費	/	X	-911							
		支出に係る 内容と経費	需用費	205	消耗品費、値	備品修繕費									
			役務費	115	郵送料、電話	話料等									
Ш		予算執行状	:B												
		3 分		R5(評価前年度)		R6(評価年	(度)		R7(本年度	F)		R8(車	東求年度)	
	_	 当初予算	'	10 (B) MB B) 1-10C	3,476		140 (11 11111111111111111111111111111111	1,106		10 07-76	~/	688	110(9	C-1-10C7	0
予	_	補正予算			0			0				0			0
算情	3	繰越予算			0			0				0			0
報		前年度繰越			0			0				0			
		次年度繰越			0			0				0			0
		H(1)~3)			3,476			1,106				688			0
予	-	一般財源			2,338			0				688			0
算財		国支出金			0			0				0			0
源内	-	地方債			0			0				0			0
訳	-	その他特財			1,138			1,106				0			0
24	1	流充用額			0			0							
決算	2	配当予算			3,476			1,106							
惰報	3	執行額			806			718							
	_	執行率 従事職員数		,	23.2%		,	64.9%		,				,	
人概工質	C	促争戦員数 正職員 /会計年度任用職員) 概算人件費	1.42	/	0.20	1.42	/	0.20		/				/	
		タルコスト			11,920			11,920							
		行額+概算人件費)		土抽份//:lin 2 /-	12,726			12,638				715		00	
				土地貸付収入()電柱類設置貸付		安課)		財産貸付収入財産貸付収入				715		29 31	
		-> ±1		では水砂匠貝川	ルハ、ハテ以	/NW/		州庄县门张八			ļ	J		31	
主な利用特財 (P6年度実績値)															
(4利用特別 年度実績値)	特財名称				種類			実績金額 (決算附属資料		頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		%	100	100	100				
(直接・短期アウトカム)	実績評価でB以上の評価項目の割合	目標値	90	100	100	100	100	100		
	大橋計画でログエの計画項目の割占	達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%		
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	-	4	3	3				
(7.51.551.)	評価委員会開催回数	当初見込	回	4	4	4	4	4		
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。								
活動内容① (アクティビティ)	大学側と協力し評価委員に齟齬無くスムーズに実績評価を行っていただける様、事前準備をおこない環境を整える。									

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績 ②	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績		67	51	70					
(直接・短期アウトカム)	北近畿地域の志願者数	目標値	^	40	40	40	40	40			
	北 近 畝 地 久 り 心 腕 省 女	達成度	%	168%	128%	175%	0%	0%			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	4+	67	28	31					
() 515517	PR活動高校数(京都府内)	当初見込	校	70	70	70	70	70			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
活動内容② (アクティビティ)	大学法人の設立団体として大学と協力し地元高校へのPR活動を行ってい	< 。									

V 事業担当所	属内による自己点検
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	 ※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること ・公立大学法人福知山公立大学の令和5年度業務実績評価では、福知山公立大学評価委員から「中期計画の達成に向け順調に進捗している」と評価された。 ・大学の定員確保の安定化において、北近畿地域の受験生からの志願者確保は重要な課題である。 ・設立団体として、行政の立場から大学及び大学院のPR等について支援を継続する。
現状の課題 に対する 改善策	・公立大学法人福知山公立大学評価委員会の評価結果を踏まえ、法人と連携をとりながら評価結果を分析し、次年度以降の業務に的確に反映していくよう支援する。 ・北近畿地域からのさらなる志願者獲得に向け大学と連携し広報活動の支援を行っていく。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート - 事業属性

	事業名	高等教育無	償化制度交付金	事業								事業コード	10070166	0112	
	政策体系	基本政策	4 市民一人ひ	とりが、いつか	らでも何歳て	でも、自分ら	しく学びを深められ	れるまち	政	策目標	3 学び	を深められる	5地域資源	[の継承・発	と展
	жжүтж	施策名	2 福知山公立:	大学の教育研	究の充実							施策コード	432		
	事業担当	所属	030100 市長公	室経営戦略記	課				j	所属長	森下	邦治			
	会計情報	款	10 教育費	項	07 大学費	目	01 大	学振興費	皇	6計 0	1 一般会	決算的	擂資料	239	頁
	計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年	度 令和8	8年度	剧連計画名		_			R7	7現在の状況	経 継	続中
	根拠法令等	大学等にお	ける修学の支援	に関する法律	*、福知山市?	高等教育無	償化制度交付金	交付要綱							
	事業区分	□ 法定受	託事務 🗆	国府補助事	業 🗵	市単独事業	□ 内部庶	務的事業	□ その他	()
	関連事業	福知山公立	大学就学生支持	爰事業 —————											
	事業基礎														
(背景(現状) (3行程度以内)	進学の意欲が 制度は大学が 令和7年度が	が学生から申請を いら多子世帯(扶養	済状況に関わ 受け入学金や きする子どもがく	授業料を減免 3人以上の世春	し、設立団体 帯)に対し所行	制度として、令和2年 が交付税措置を原 导制限なく入学金と	資としてその	の額を交付金と	して補填	する。	開始された。			
(課題 (3行程度以内)	国の施策では少子化を迎え	えるにあたり大学と	り制度を受ける 連携しPR活動	るための機関]を行っていく必	要件に、直近 必要がある。	3年間の収容定員		割未満でないこ	と、経常リ	又支がマイ	イナスでないこ	ことの要件が	「追加され、	さらなる
(事業目的 (5行程度以内)	令和2年度。 ら、地方交付 の学びを継	より高等教育無償 寸税措置を原資。 続する。	賞化制度が導 とし、対象者へ	入され、住民 、の授業料・2	税非課税也 入学金の減	くり構想の施策も踏ませ帯及び、それにき 免相当額を福知山	隼ずる世帯 山公立大学	に交付金とし						
(実施概要 (5行程度以内)	国の高等教 【学費分】①	育無償化制度導金額対象 535,8	算入に伴う授業 300円 ②2/3	業料・入学金の対象 357,20	の減免分を	業を行うのか箇条書 交付税措置を原資 対象 178,600円 対象 94,000円 (登とし、大学 ④1/4対象	さへ交付金とし な 133,950円	で支出す	ける。				
	対象者	制度対象者	数				対象	者数	126		単位を	あたりコスト		459.7	
	実施方法	□ 直接実			□ 指定管理	里 ☑	補助金交付	□ ₹	つ他 ()
委	托先·実施主体等		人福知山公立プ	「学				l +		>			N/ 76 1		
		費目	実績(R6)	₩ 60.1.+=		業務内容	^	費目	実績(R6)		主な	業務内容		
		負担金補助及び	交付金 56,080	福知山市高	寺教育無負1	比制度父刊:	1								
	Eな支出に係る														
-	業務内容と経費														
7	R 物 内 容 と 社 質														
	予算執行	·													
	予算執行:区分	·	R5(評価前年度	•		R6(評価年			R7(本年)	变)	20.770		R8(要求	年度)	
III	予算執行 区 分 ① 当初予算	·	R5(評価前年度	62,849		R6(評価年	65,201		R7(本年)	度)	63,779		R8(要求	年度)	0
 }	予算執行 区 分 ① 当初予算 ② 補正予算	·	R5(評価前年度	62,849		R6(評価年	65,201		R7(本年)	度)	0		R8(要求	年度)	0
予算情	予算執行 医 分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算		R5(評価前年度	62,849 0		R6(評価年	65,201 0 0		R7(本年)	变)	0		R8(要求	年度)	
 }	予算執行 区 分 ① 当初予算 ② 補正予算	虚	R5(評価前年度	62,849		R6(評価年	65,201		R7(本年)	变)	0		R8(要求	年度)	0
予算情報	予算執行 区 分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繼載	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0		R6(評価年	65,201 0 0		R7(本年)	变)	0 0		R8(要求	年度)	0
予算情報	予算執行 区分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度線載 次年度機載	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0		R6(評価年	65,201 0 0 0		R7(本年)	変)	0 0 0		R8(要求	年度)	0
予算情報 予算	予算執行 区分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度機能 小計(①~③)	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 0 0 62,849		R6(評価年	65,201 0 0 0 0 0 65,201		R7(本年)	变)	0 0 0 0 63,779		R8(要求	年度)	0 0
予算情報	予算執行 医分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 が中度機能 次年度機能 小計(①~③) ① 一般財源	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 0 0 62,849 62,849		R6 (評価年	65,201 0 0 0 0 0 65,201 65,201		R7(本年)	度)	0 0 0 0 63,779 63,779		R8(要求	年度)	0 0 0 0
予算情報 予算財源内	予算執行: 区 分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 0 62,849 62,849		R6(評価年	65,201 0 0 0 0 0 65,201 65,201		R7(本年)	变)	0 0 0 0 63,779 63,779		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0
	予算執行 医分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 が年度繰減 次年度線減 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 0 62,849 62,849 0 0		R6(評価年	65,201 0 0 0 0 65,201 65,201 0 0		R7(本年)	度)	0 0 0 0 63,779 63,779		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0
	予算執行 区分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 亦年度機構 次年度機構 次年度機構 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 0 62,849 62,849 0 0		R6(評価年	65,201 0 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
	予算執行: 区 分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 0 62,849		R6(評価年	65,201 0 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201		R7(本年)	变)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
	予算執行 区 分 ① 当初予算 ② 補正予算 ② 繰越表 前年度機様 小計(①~③) ① 一般財助金 ③ 府方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額	虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 62,849 53,683		R6(評価年	65,201 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 65,201 56,201 56,080		R7(本年)	変)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
	予算執行 区分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越力 亦年度機様 小計(①~③) ① 一般財出 ② 財力 ② 市方方他特財 ① 配売予算 ③ 執行率 ③ 執行率 ④ 執行率	虚虚		62,849 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 0 62,849 53,683 85,4%	0.23		65,201 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201 56,080 86.0%		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
────────────────────────────────────	予算執行 区 分 ① 当初予算 ② 補正予算 ② 繰越あ予算 ② 繰越を予算 前本年度機 小計(①~③) ① 一般財出出金 ③ 府方方他特財 ① 流充 予育 章 執行 ② 執行 ② 執 執事職(会性用限属 ② (全職局(会性用限属)	虚虚	R5(評価前年度	62,849 0 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 0 62,849 53,683 85,4% 0.00	0.23	R6(評価年	65,201 0 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201 56,080 86.0% 0.00		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
予算情報 予算財源内訳 決算情報 概算	予算執行 区分 ① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越力 亦年度機様 小計(①~③) ① 一般財出 ② 財力 ② 市方方他特財 ① 配売予算 ③ 執行率 ③ 執行率 ④ 執行率	虚虚		62,849 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 62,849 53,683 85,4% 0.00 1,840	0.23		65,201 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201 56,080 86,0% 0,00 1,840		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
予算情報 予算財源内訳 決算情報 板算 ト	予算執行: 区 分 ① 当初予算 ② 繰越予算 ② 繰越予事年度繰越 次年度線 次年度線 の か計(①~③) ① 一般財財金 ③ 府方方他特財 ① 配子方債 ⑤ その他特財 ① 配子予額 ② 執行率員数 同時 ② 配子予額 ④ 執手職員後年期開展 ② 概算人件費	虚虚		62,849 0 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 0 62,849 53,683 85,4% 0.00	0.23		65,201 0 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201 56,080 86.0% 0.00		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
予算情報 予算財源内訳 決算情報 板算 ト	予算執行: 区 分 ① 当初予算 ② 補正	虚虚		62,849 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 62,849 53,683 85,4% 0.00 1,840	0.23		65,201 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201 56,080 86,0% 0,00 1,840		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
予算情報 予算財源内訳 決算情報 根算 トラ	予算執行 区分 ① 当初予算 ② 補正 移 第 ② 神正 移 第 ② 特	虚虚		62,849 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 62,849 53,683 85,4% 0.00 1,840	0.23		65,201 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201 56,080 86,0% 0,00 1,840		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0
予算情報 予算財源内訳 決算情報 板算 トラ	予算執行: 区 分 ① 当初予算 ② 補正	虚虚		62,849 0 0 0 62,849 62,849 0 0 0 62,849 53,683 85,4% 0.00 1,840	0.23		65,201 0 0 0 65,201 65,201 0 0 0 0 65,201 56,080 86,0% 0,00 1,840		R7(本年)	度)	0 0 0 63,779 63,779 0 0		R8(要求	年度)	0 0 0 0 0 0 0

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	1	0	0	0			
(直接・短期アウトカム)	経済的理由による退学者数	目標値	^	0	0	0	0	0	
	性が即性的による返子行数	達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		96	111	126			
() 515519	授業料減免対象者数	当初見込	^	60	60	60	60	60	
	※ アクテピティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	大学が学生に対し周知を行い減免措置の手続きを行なったうえ、市が交々 する。	†金として	その額を	を大学に支出	けるため、ナ	大学担当者と	の連携を取り	り、申請漏れ	が無い様に

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績 ②	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	1	0	0	0					
(直接・短期アウトカム)	経済的理由による退学者数	目標値		0	0	0	0	0			
	性がはが生日にあるとディリ数	達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		26	36	37					
() () ()	入学金减免対象者数		^	20	20	20	20	20			
	※アクテビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
活動内容② (アクティビティ)	大学が学生に対し周知を行い減免措置の手続きを行なったうえ、市が交付金としてその額を大学に支出するため、大学担当者との連携を取り、申請漏れが無い様に										

V 事業担当所	・属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること ***********************************
	・令和2年度に高等教育無償化制度が導入され、交付税措置を原資として対象者への授業料・入学金の減免相当額を大学に交付金として支出することで、経済的な 理由により修学が困難な学生の学びを継続するものであり、経済的な理由による退学者を出さないために必要な事業である。
定性的な面も 含めた自己評価	
及び現状の課題	
	・高等教育無償化制度の対象学生が確実に申請できるように、大学とともに制度の周知を行う。
現状の課題	
に対する 改善策	
4 0 <i>x</i>	